

## 経済産業省における研究会結果概要

平成 20 年 1 月 28 日  
 経済産業省経済産業政策局  
 調査統計部総合調整室

本報告は経済産業省において実施している調査研究事業における研究会等の結果の一部を暫定的に取りまとめたものである。正式な結果の内容等については平成 20 年 2 月中旬頃に公表する予定の報告書を御参照頂きたい。また、本報告は暫定的なものであるため、今後一部変更の可能性があることに御注意頂きたい。

### 1. 経済産業省における研究会の概要について

#### (1) 趣旨

経済産業省において、統計ユーザーのニーズや利活用状況に関する幅広い検討を行うため「経済産業統計のニーズ把握及び利活用事例に関する調査研究」を実施。

本調査研究においては、外部の有識者による研究会（「経済産業統計の利活用促進に関する研究会」）を開催し、経済産業統計に対するユーザーのニーズや、経済産業統計の利活用状況、オーダーメイド統計や匿名データ等に対するニーズの把握・分析、その他統計の利活用促進に関する課題について検討。

#### (2) 研究会のメンバー

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授	廣松 毅
立教大学法学部准教授	上野 達弘
社団法人日本経済団体連合会経済第一本部主事	佐藤 正弥
東京国際大学経済学部教授	菅 幹雄
横浜国立大学経済学部・大学院国際社会科学研究科教授	富浦 英一
シティユーワ法律事務所弁護士	三尾 美枝子
学習院大学法学部准教授	横山 久芳

( : 座長)

#### (3) 研究会の開催状況

第 1 回（平成 19 年 10 月 5 日）

- ・統計データの二次的利用について（オーダーメイド統計、匿名データ）
- ・著作権について
- ・経済産業統計に対するニーズについて
- ・その他報告事項

第 2 回（平成 19 年 11 月 16 日）

- ・ 経済産業統計に対するニーズについて
- ・ 著作権について
- ・ その他報告事項

第3回（平成20年1月25日）

- ・ 経済産業統計の利用状況について
- ・ 意識調査結果について
- ・ 著作権について

研究会は第3回で終了。最終的な報告書は平成20年2月中旬までに取りまとめの予定。

## 2. 著作権に関する課題について

### (1) 問題意識

- ・統計データそのものには著作権は発生しないが、統計表については著作権が発生する可能性が否定できないのではないか。
- ・オーダーメイド集計については、申請者が仕様を提出することになっているため、申請者の仕様により作成された統計表が著作物となる場合には、申請者に著作権が発生するのではないか。
- ・オーダーメイド集計により作成された統計表に著作権が発生した場合には、他の統計の利用者に悪影響を及ぼす可能性があり、発生しうる問題点と対応策について検討すべきではないのか。
- ・なお、著作権が発生するか否かは、ケースバイケースであり裁判所が判断するまでは分からないと考えられるため、事前に申請者による仕様により作成される統計表に著作権が発生しているかどうかは判断できないということを前提に検討を進めるべきではないか。

### (2) 検討すべき課題

- ・オーダーメイド集計により作成された統計表に著作権が発生した場合の著作権の扱い
  - 著作権の扱いについて、申請者と事前に何らかの取り決めを行うことについて（その是非も含めて）検討する必要があるのではないか。

#### 【検討の上で配慮すべき視点】

- ・「公共財」たる統計の利活用を促進するため、統計の利用者の妨げとなる要因を少しでも減らしておくべきではないのか。
- ・一方で、近年の知的財産権を重視する流れも考慮すべきではないのか。申請者による創作性の保護の必要性等についても検討すべきではないのか。

(参考) 著作権法(抜粋)

(著作物の例示)

第十条 この法律にいう著作物を例示すると、おおむね次のとおりである。

- 一 小説、脚本、論文、講演その他の言語の著作物
- 二 音楽の著作物
- 三 舞踊又は無言劇の著作物
- 四 絵画、版画、彫刻その他の美術の著作物
- 五 建築の著作物
- 六 地図又は学術的な性質を有する図面、図表、模型その他の図形の著作物
- 七 映画の著作物
- 八 写真の著作物
- 九 プログラムの著作物

2 事実の伝達にすぎない雑報及び時事の報道は、前項第一号に掲げる著作物に該当しない。

3 第一項第九号に掲げる著作物に対するこの法律による保護は、その著作物を作成するために用いるプログラム言語、規約及び解法に及ばない。この場合において、これらの用語の意義は、次の各号に定めるところによる。

- 一 プログラム言語 プログラムを表現する手段としての文字その他の記号及びその体系をいう。
- 二 規約 特定のプログラムにおける前号のプログラム言語の用法についての特別の約束をいう。
- 三 解法 プログラムにおける電子計算機に対する指令の組合せの方法をいう。

(二次的著作物)

第十一条 二次的著作物に対するこの法律による保護は、その原著作物の作者の権利に影響を及ぼさない。

(編集著作物)

第十二条 編集物(データベースに該当するものを除く。以下同じ。)でその素材の選択又は配列によつて創作性を有するものは、著作物として保護する。

2 前項の規定は、同項の編集物の部分を構成する著作物の作者の権利に影響を及ぼさない。

(データベースの著作物)

第十二条の二 データベースでその情報の選択又は体系的な構成によつて創作性を有するものは、著作物として保護する。

2 前項の規定は、同項のデータベースの部分を構成する著作物の作者の権利に影響を及ぼさない。

(引用)

第三十二条 公表された著作物は、引用して利用することができる。この場合において、その引用は、公正な慣行に合致するものであり、かつ、報道、批評、研究その他の引用の目的上正当な範囲内で行なわれるものでなければならない。

2 国若しくは地方公共団体の機関、独立行政法人又は地方独立行政法人が一般に周知させることを目的として作成し、その著作の名義の下に公表する広報資料、調査統計資料、報告書その他これらに類する著作物は、説明の材料として新聞紙、雑誌その他の刊行物に転載することができる。ただし、これを禁止する旨の表示がある場合は、この限りでない。

### 3. オーダーメイド集計（委託による統計の作成）匿名データに関する意識調査について

#### （1）意識調査の概要

##### 目的

経済産業省が作成する統計の利活用意向、統計に関するニーズ等を収集し、経済産業統計の利活用促進の方針検討等に活用する。

##### 調査対象

経済産業統計の利用者となる可能性がある企業、団体、研究者等（対象別に7種の調査票を使用）。

調査対象	手段	配布数	回収数	回収率
企業（マスコミ）	郵送	700	211	30%
企業（情報サービス企業）	郵送	1,300	441	34%
企業（上記以外の上場企業）	郵送	1,000	178	18%
団体	郵送	500	314	63%
研究者	郵送	1,000	235	24%
小計		4,500	1,379	31%
モニター（予備調査）	ネット	-	30,251	-
モニター（本調査）	ネット	-	1,737	-
合計（予備調査除く）		-	3,116	-

（備考）このほか、経済産業省統計ホームページ上においても意識調査を実施（集計中）。

##### 調査期間

平成19年11月～平成20年1月（ただし調査対象によって異なる）。

(2) 結果の概要 (この結果の概要については、本報告のための暫定的な集計である)

オーダーメード統計について  
 ) オーダーメード統計の利用意向

問. オーダーメード統計についてお伺いします。(理解を促進するため、郵送調査ではオーダーメード統計の利用スキームを、モニター調査ではオーダーメード統計の仕組みを提示)オーダーメード統計を利活用したいと思われますか? 当てはまるものを1つ選択して をつけてください。

(選択肢)

1. 無償であれば利用したい
2. 受付・提供作業に要する人件費、提供媒体に係る費用の実費負担があっても利用したい
3. 上記に加え、統計の作成等の作業に要する人件費等の費用負担があっても利用したい
4. 上記に加え、利用目的に応じた課金があっても利用したい
5. 有償・無償に関わらず、利用したいとは思わない

	合計	利用したい	利用したい理由				有償・無償にかかわらず、利用したいとは思わない	不詳
			無償であれば利用したい	受付・提供作業に要する人件費、提供媒体に係る費用の実費負担があっても利用したい	上記に加え、統計の作成等に要する人件費等の費用負担があっても利用したい	上記に加え、利用目的に応じた課金があっても利用したい		
マスコミ (n=117)	100%	49%	44%	2%	2%	2%	38%	13%
情報サービス企業 (n=239)	100%	64%	44%	15%	3%	2%	27%	9%
上場企業 (n=140)	100%	54%	49%	5%	1%	0%	44%	1%
団体 (n=225)	100%	44%	33%	10%	1%	1%	40%	16%
研究者 (n=194)	100%	69%	34%	23%	8%	5%	25%	6%
モニター (n=1,669)	100%	84%	74%	6%	2%	1%	16%	0%
会社・団体役員 (n=118)	100%	86%	74%	6%	4%	2%	14%	0%
会社員・団体職員 (n=899)	100%	86%	75%	8%	2%	1%	14%	0%
公務員 (n=125)	100%	88%	78%	6%	2%	2%	12%	0%
大学等の教育・研究機関 (n=47)	100%	91%	79%	4%	4%	4%	9%	0%
学生 (n=132)	100%	90%	80%	6%	2%	2%	10%	0%
自営業 (n=122)	100%	83%	76%	6%	0%	1%	17%	0%
主夫・主婦 (n=108)	100%	56%	56%	0%	0%	0%	44%	0%
その他 (n=69)	100%	74%	71%	1%	0%	1%	26%	0%
無職 (n=49)	100%	80%	71%	6%	0%	2%	20%	0%

(備考) 経済産業統計の利用意向があると回答した対象者のみを集計。経済産業統計の利用意向は、「マスコミ」で約 55%、「情報サービス企業」で約 54%、「上場企業」で約 79%、「団体」で約 72%、「研究者」で約 83%、「モニター」の予備調査で約 56%、本調査で約 96%となっている。

）オーダーメイド統計を利用したい統計、オーダーメイド統計の利用の目的

問.(利用意向があった方に対して質問)どのような目的で、どの統計データについてオーダーメイド統計を利活用したいとお考えですか?主に利用しようとお考えの統計名を最大3件まで記入し、利用目的について当てはまる選択肢にをつけてください。(いくつでも)

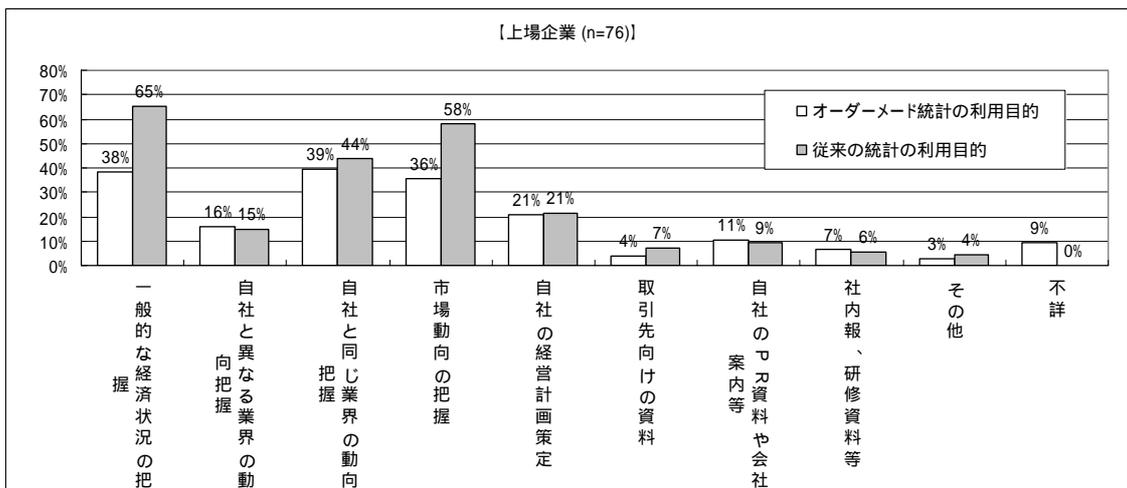
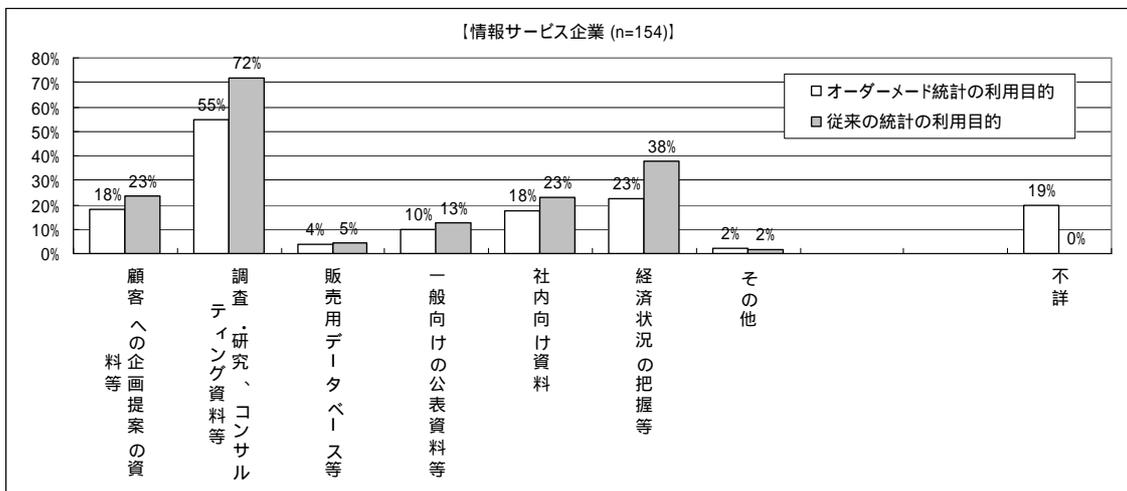
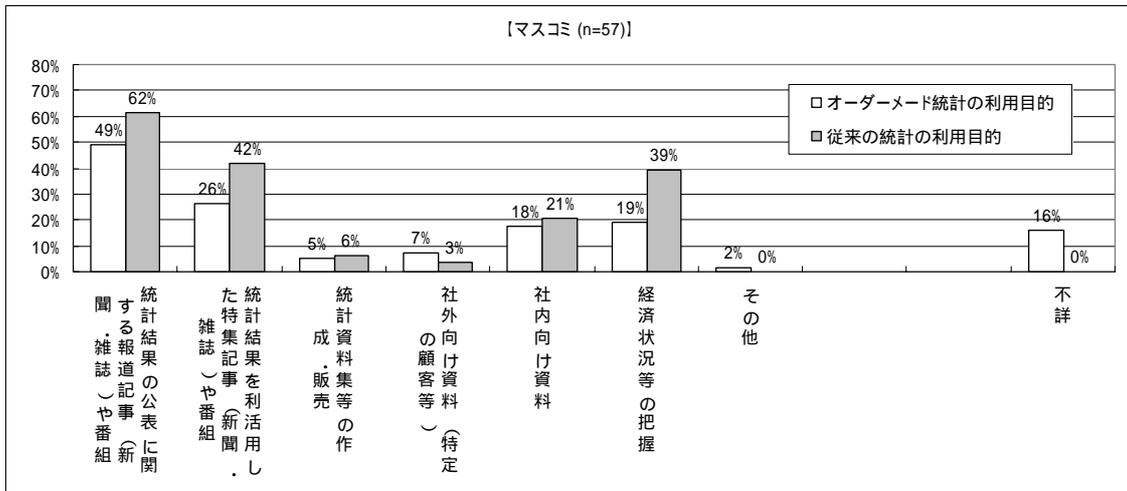
調査対象に応じた選択肢を提示(結果参照)

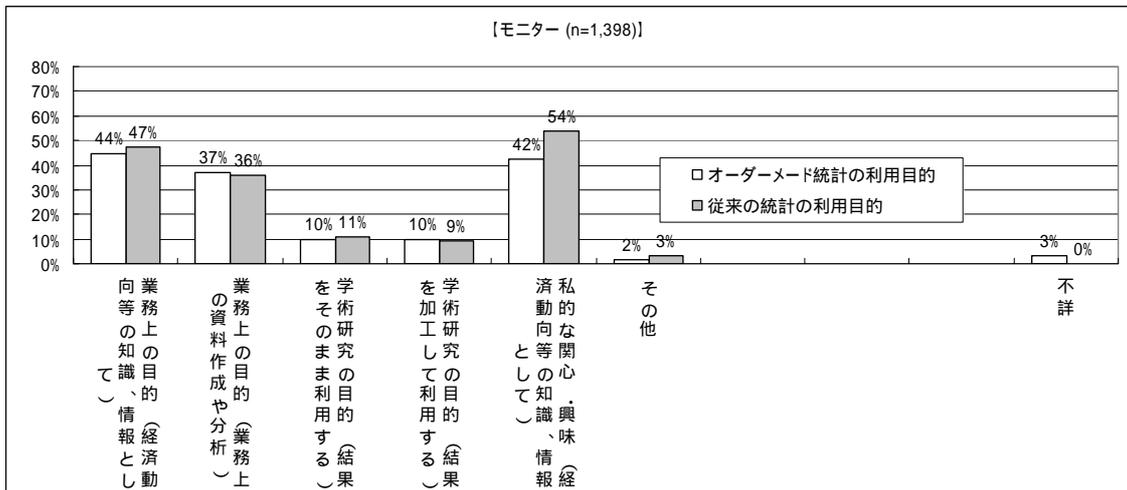
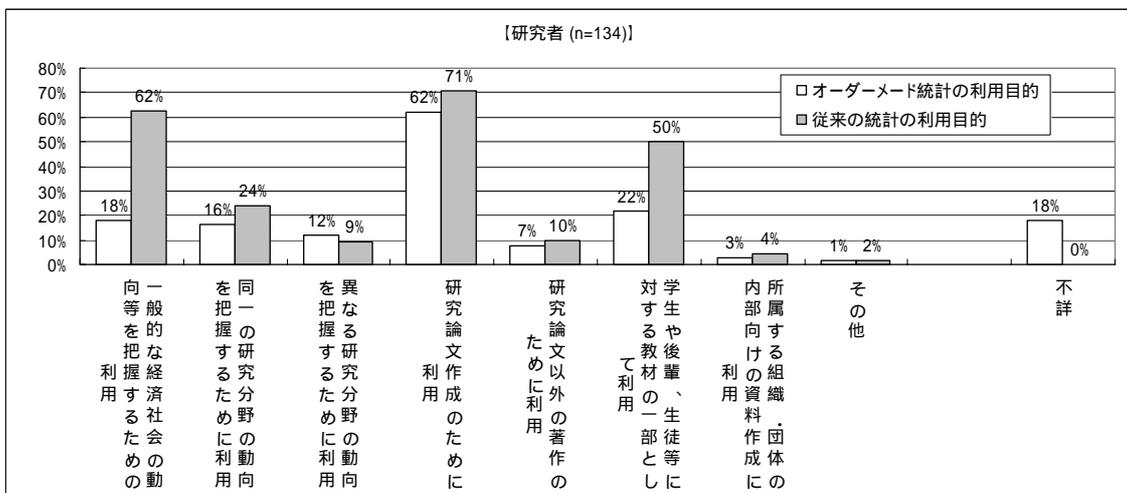
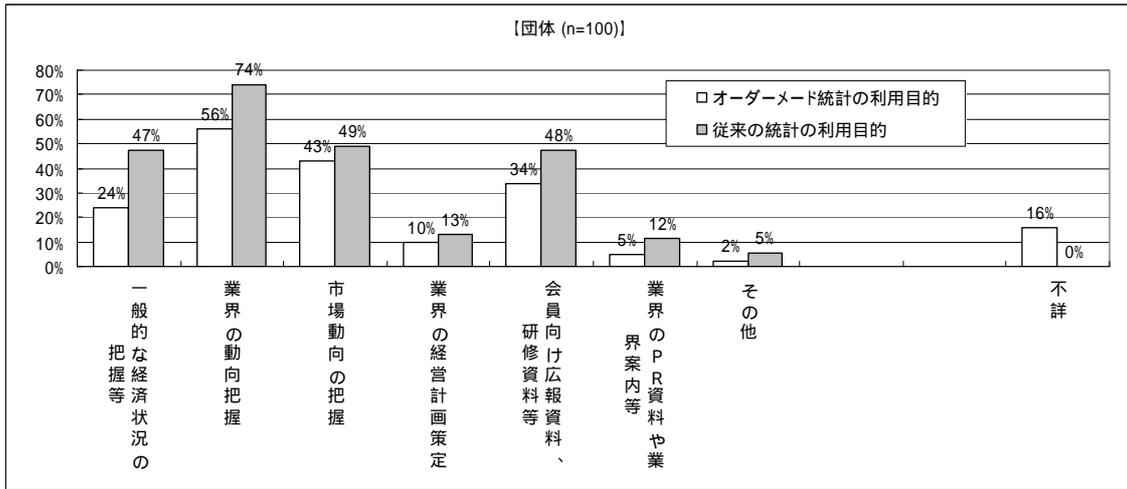
(利用したい統計)

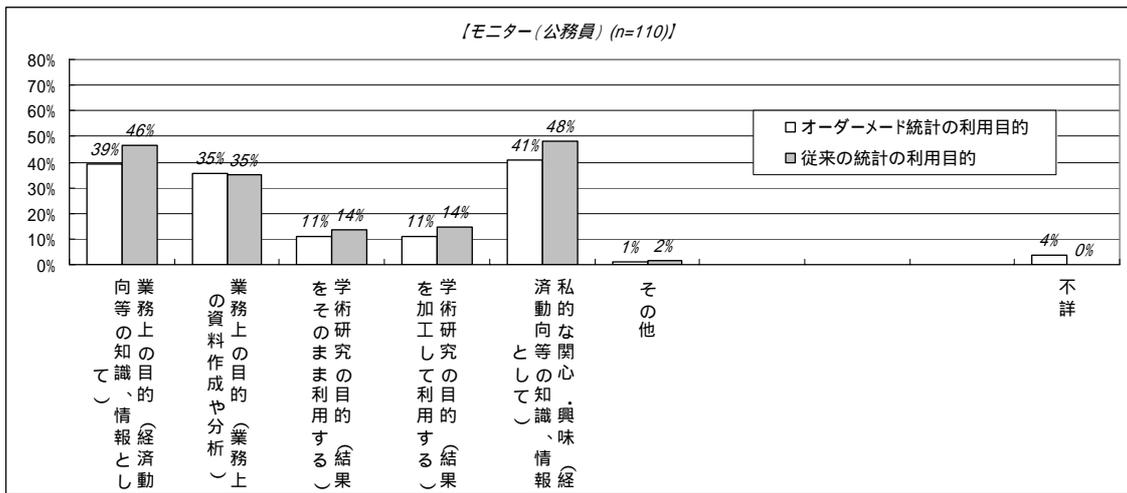
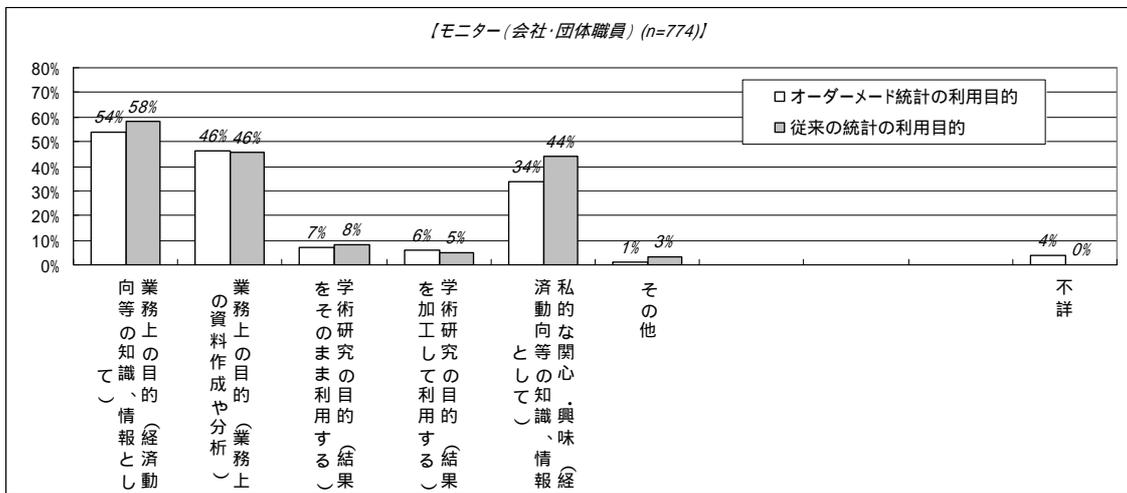
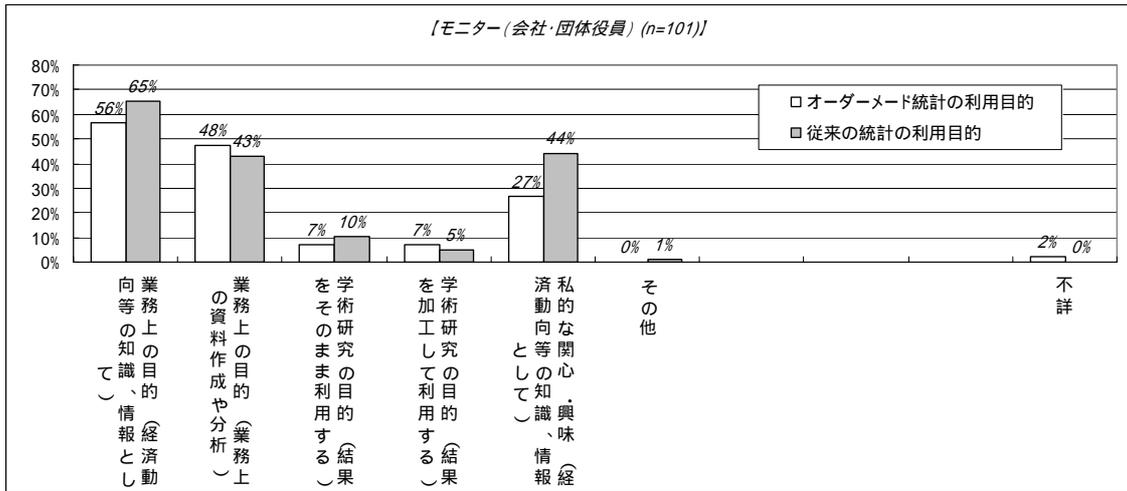
統計	マスコミ	情報サー ビス企業	上場企業 団体	研究者	モニター	
工業統計調査	11%	22%	11%	17%	13%	3%
経済産業省生産動態統計	16%	5%	14%	33%	4%	6%
鉄鋼需給動態統計調査	0%	0%	0%	0%	1%	1%
鉄鋼生産内訳月報	0%	0%	0%	0%	0%	1%
化学物質の製造・輸入量に関する実態調査	0%	0%	0%	1%	0%	2%
機能性化学品動向調査	0%	0%	1%	0%	0%	1%
バイオ産業創造基礎調査	0%	1%	1%	0%	0%	2%
砕石等動態統計調査	2%	0%	0%	0%	0%	1%
生コンクリート流通統計調査	4%	0%	0%	0%	0%	1%
建設機械動向調査	2%	0%	3%	0%	0%	1%
金属加工統計調査	2%	0%	0%	0%	0%	1%
繊維流通統計調査	0%	0%	0%	1%	0%	0%
革需給動態統計調査	0%	0%	0%	0%	1%	0%
本邦鉱業のすう勢調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
商業統計	28%	29%	17%	19%	18%	11%
商業動態統計調査	12%	5%	13%	4%	5%	6%
家庭電気製品の量販店月次販売統計調査	4%	0%	3%	0%	1%	6%
特定サービス産業実態統計	5%	16%	11%	5%	10%	11%
特定サービス産業動態統計調査	4%	9%	9%	3%	1%	6%
経済産業省企業活動基本統計	2%	3%	8%	0%	16%	2%
外資系企業動向調査	0%	1%	0%	0%	7%	3%
海外事業活動基本調査	2%	4%	8%	2%	9%	2%
海外現地法人四半期調査	0%	1%	1%	1%	2%	1%
経済産業省設備投資調査	2%	1%	9%	5%	2%	1%
工場立地動向調査	12%	5%	4%	0%	1%	2%
公害防止設備投資調査	2%	1%	1%	1%	2%	4%
水質汚濁物質排出量総合調査	2%	1%	1%	1%	0%	5%
容器包装利用・製造等実態調査	0%	0%	1%	2%	0%	3%
情報処理実態調査	2%	10%	13%	2%	6%	12%
経済産業省特定業種石油等消費統計	2%	0%	0%	0%	0%	2%
石油製品需給動態統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
石油輸入調査	0%	0%	0%	0%	0%	1%
石油設備調査	0%	0%	0%	1%	0%	0%
灯油及びプロパンガス消費実態調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
埋蔵鉱量統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
非鉄金属等需給動態統計調査	2%	0%	0%	0%	0%	0%
貴金属流通統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
非鉄金属海外鉱等受入調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
レアメタル生産動態統計調査	2%	0%	0%	0%	0%	1%
電力需要調査	2%	0%	0%	2%	1%	1%
ガス事業生産動態統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
中小企業実態基本調査	4%	6%	4%	15%	13%	3%
知的財産活動調査	4%	3%	5%	1%	2%	5%

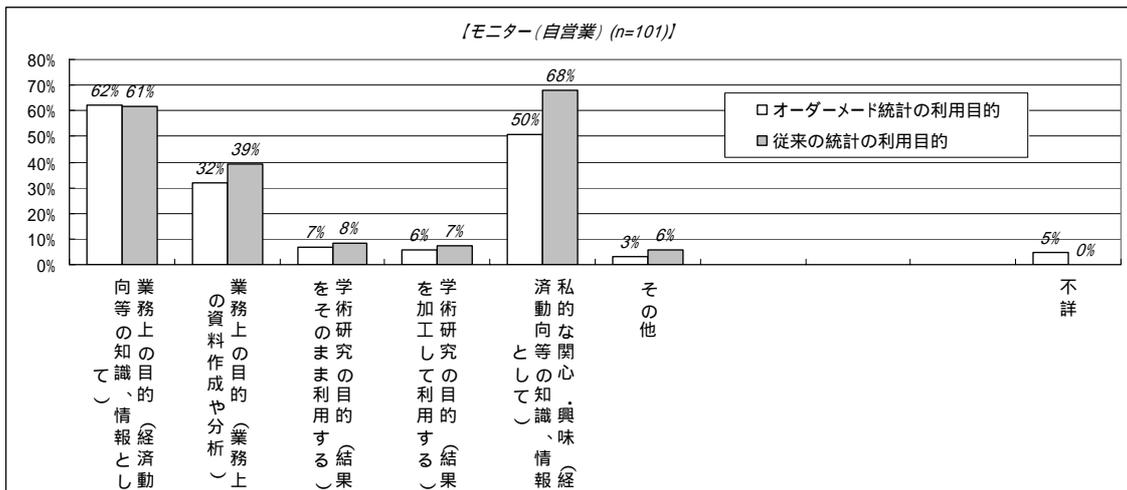
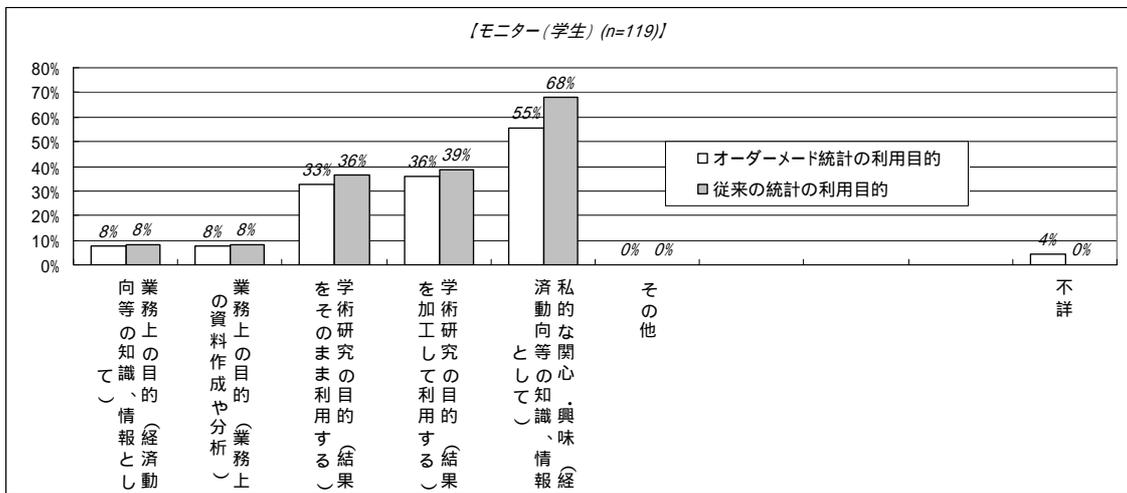
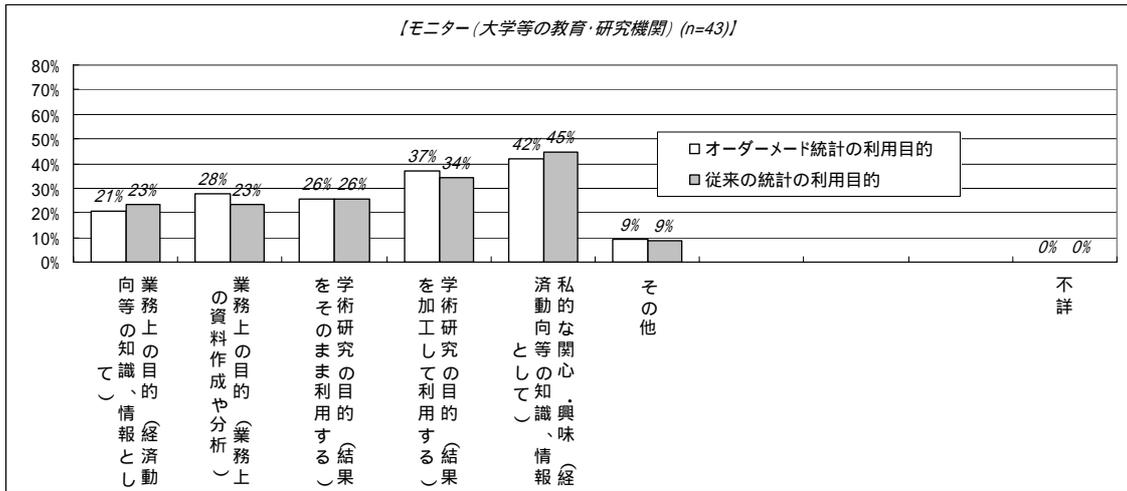
(備考) オーダーメイド統計の利用意向がある回答者に対する割合。

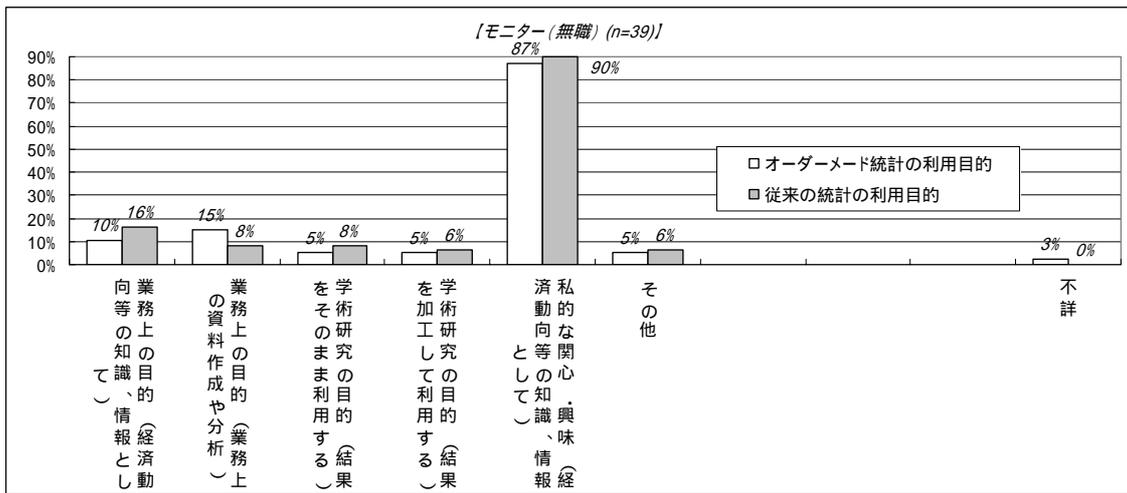
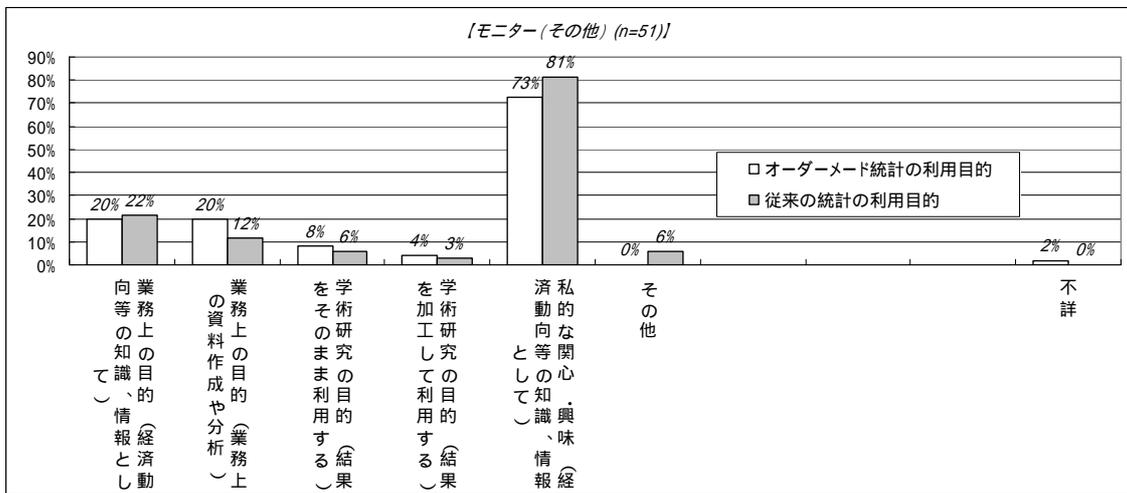
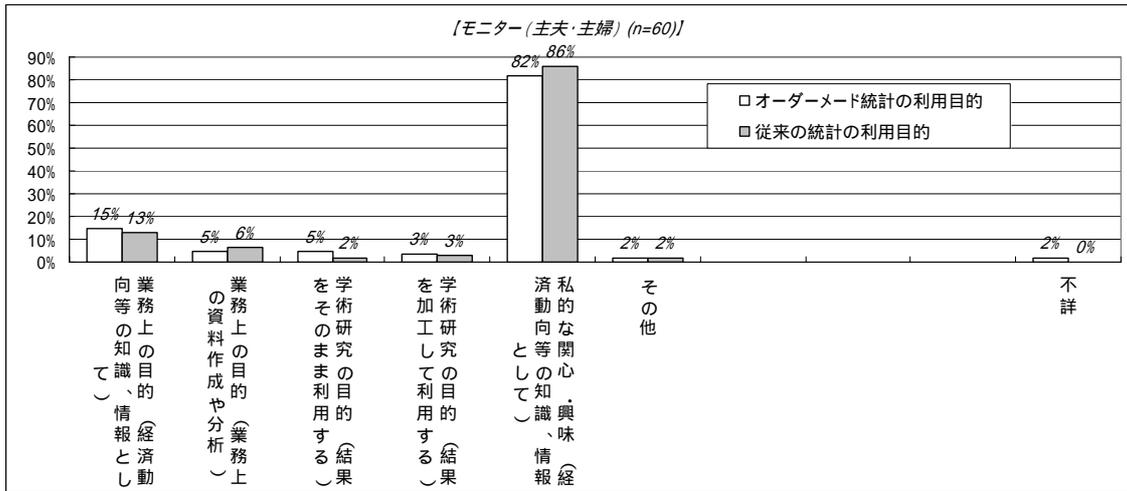
(利用の目的)









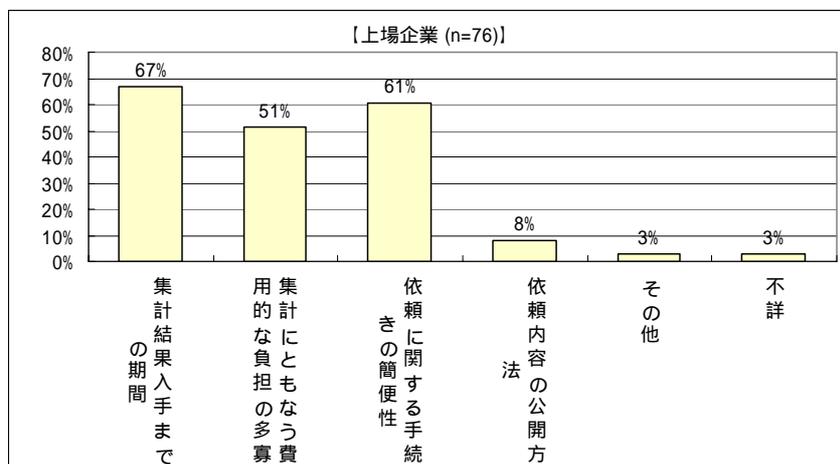
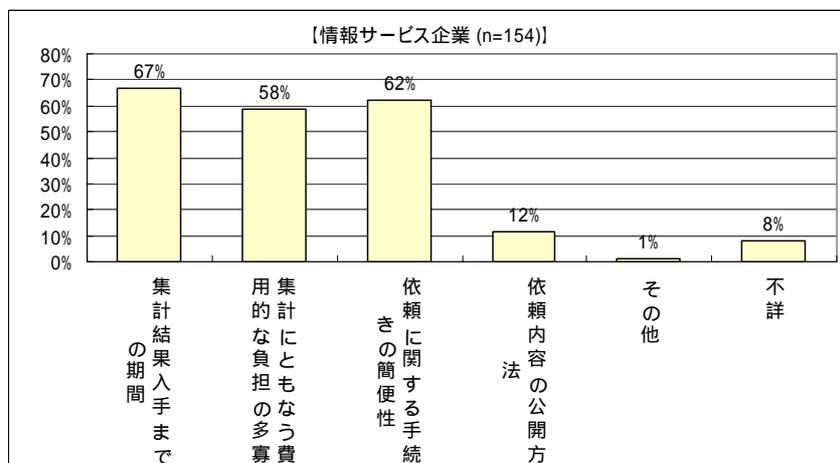
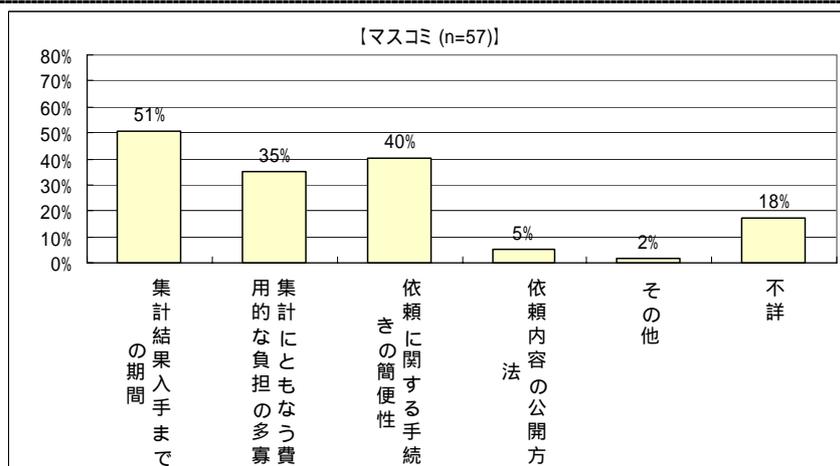


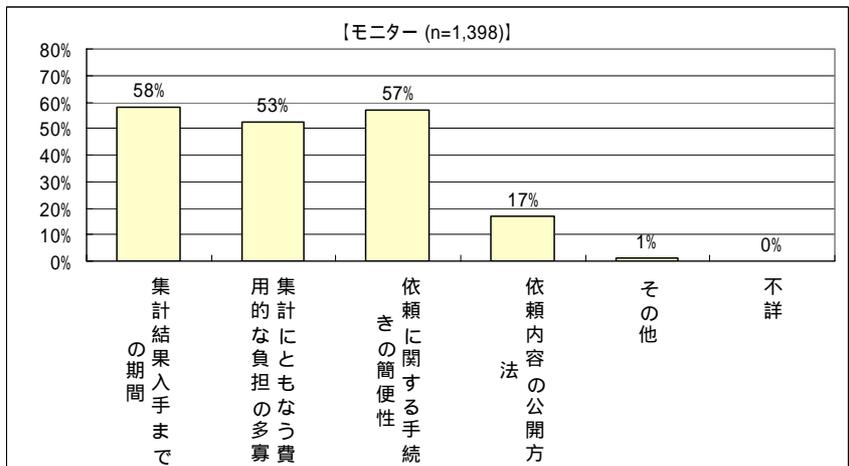
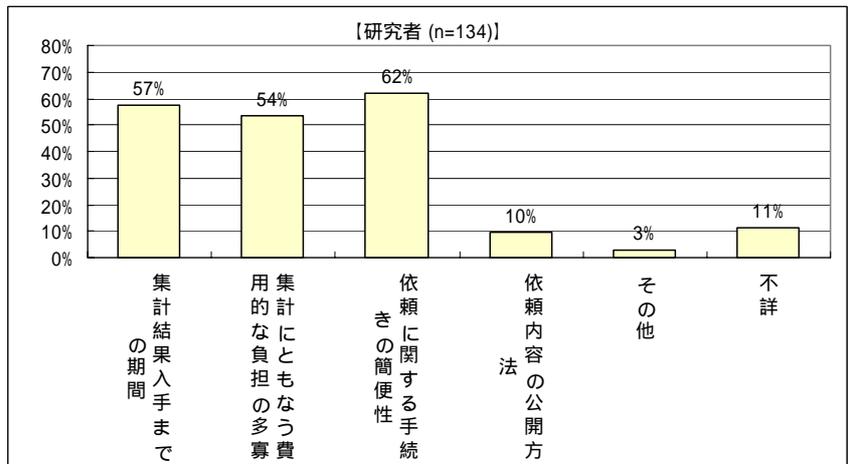
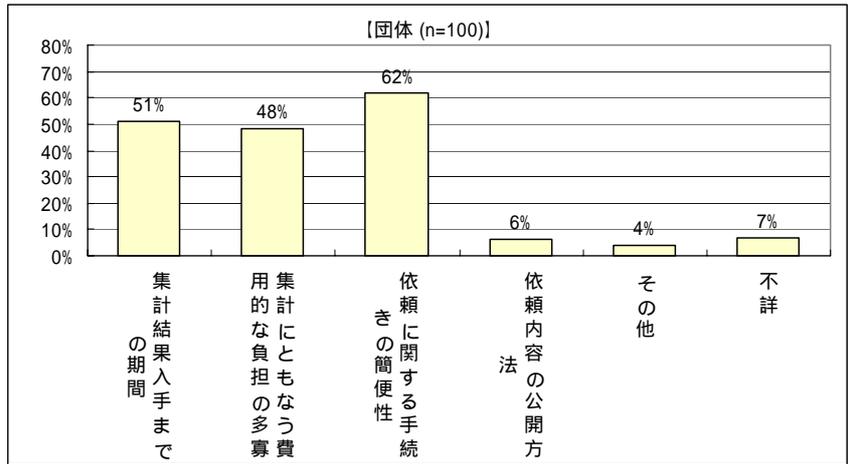
- (備考) 1. オーダーメイド統計の利用目的はオーダーメイド統計の利用意向がある回答者に対する割合。  
 2. 従来の統計の利用目的とは、別の問の結果による。

）オーダーメイド統計について重視する点

問.(利用意向があった方に対して質問)オーダーメイド統計を利活用する場合に重視することはどのような点ですか?当てはまる選択肢に をつけてください。(いくつでも)

1. 集計結果入手までの期間
2. 集計に伴う費用的な負担の多寡
3. 依頼に関する手続きの簡便性
4. 依頼内容の公開方法
5. その他



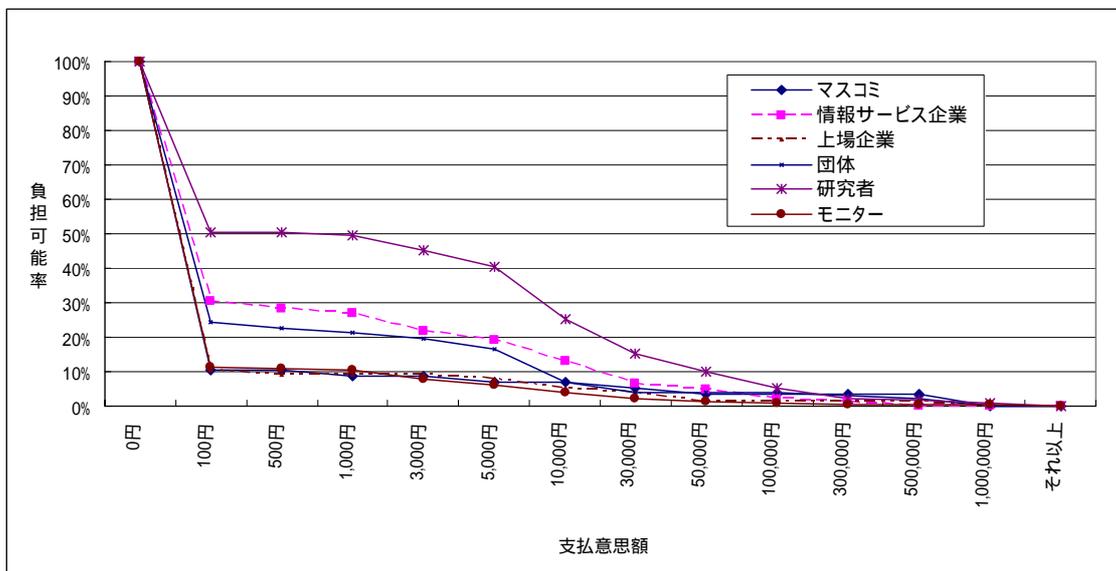


(備考) オーダーメイド統計の利用意向がある回答者に対する割合。

）オーダーメイド統計に対するコスト負担

問.(利用意向があった方に対して質問) 1回あたりの手数料にどの程度までの費用をかけることができますか?(a)1表あたり費用、(b)表数それぞれに当てはまるものを一つ選択してをつけてください。

(a)(b)それぞれ選択式で提示



(備考)オーダーメイド統計の利用意向がある回答者のみを対象とした結果。(a)1表あたり費用に(b)表数を乗じた総額を集計した。(b)表数は、範囲で聞いているため換算して計算している。

匿名データについて

）匿名データの利用意向

問．匿名データについてお伺いします。(理解を促進するため、郵送調査では匿名データの利用スキームを、モニター調査では匿名データの仕組みを提示)匿名データを利活用したいと思われますか？当てはまるものを一つ選択してをつけてください。

(選択肢)

- 1．無償であれば利用したい
- 2．受付・提供作業に要する人件費、提供媒体に係る費用の実費負担があっても利用したい
- 3．上記に加え、利用目的に応じた課金があっても利用したい
- 4．有償・無償に関わらず、利用したいとは思わない

	合計	利用したい	利用したい			有償、無償にかかわらず、利用したいとは思わない	不詳
			無償であれば利用したい	受付・提供作業に要する人件費、提供媒体に係る費用の実費負担があっても利用したい	上記に加え、利用目的(商業目的等)に応じた課金があっても利用したい		
マスコミ (n=117)	100%	34%	31%	2%	2%	47%	19%
情報サービス企業 (n=239)	100%	49%	33%	12%	3%	40%	11%
上場企業 (n=140)	100%	40%	38%	2%	0%	58%	2%
団体 (n=225)	100%	30%	25%	4%	1%	50%	20%
研究者 (n=194)	100%	62%	28%	27%	7%	28%	10%
モニター (n=1,669)	100%	72%	64%	5%	2%	28%	0%
会社・団体役員 (n=118)	100%	73%	62%	7%	4%	27%	0%
会社員・団体職員 (n=899)	100%	75%	66%	7%	2%	25%	0%
公務員 (n=125)	100%	74%	65%	7%	2%	26%	0%
大学等の教育・研究機関 (n=47)	100%	79%	74%	2%	2%	21%	0%
学生 (n=132)	100%	73%	68%	5%	1%	27%	0%
自営業 (n=122)	100%	69%	66%	2%	0%	31%	0%
主夫・主婦 (n=108)	100%	44%	44%	0%	0%	56%	0%
その他 (n=69)	100%	62%	61%	1%	0%	38%	0%
無職 (n=49)	100%	65%	59%	4%	2%	35%	0%

(備考) 経済産業統計の利用意向があると回答した対象者のみを集計。経済産業統計の利用意向は、「マスコミ」で約 55%、「情報サービス企業」で約 54%、「上場企業」で約 79%、「団体」で約 72%、「研究者」で約 83%、「モニター」の予備調査で約 56%、本調査で約 96%となっている。

）匿名データを利用したい統計、匿名データの利用の目的

問.(利用意向があった方に対して質問)どのような目的で、どの統計データについて匿名データを利活用したいとお考えですか?主に利用しようとお考えの統計名を最大3件まで記入し、利用目的について当てはまる選択肢に をつけてください。(いくつでも)

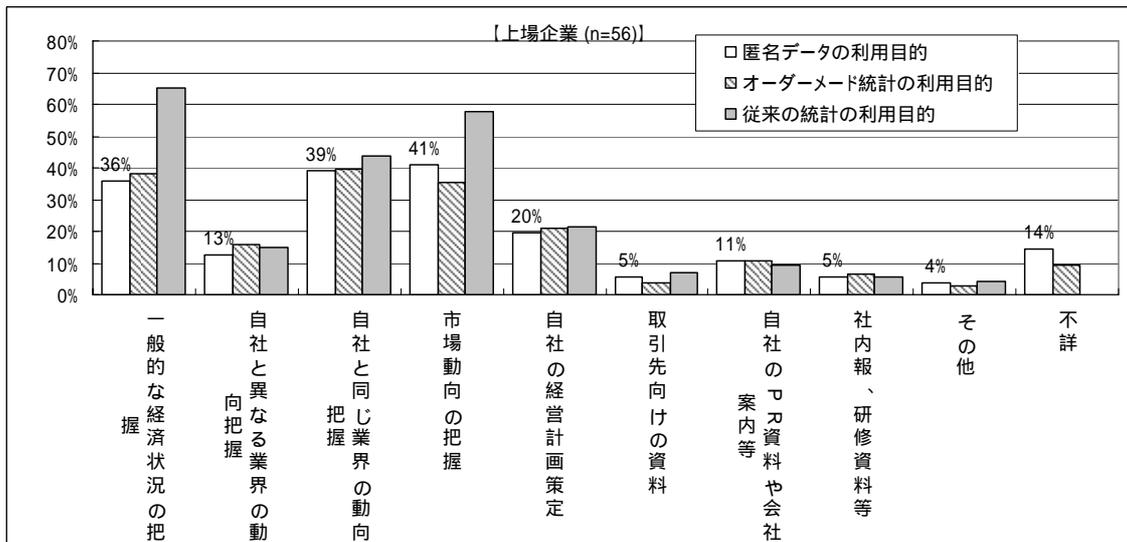
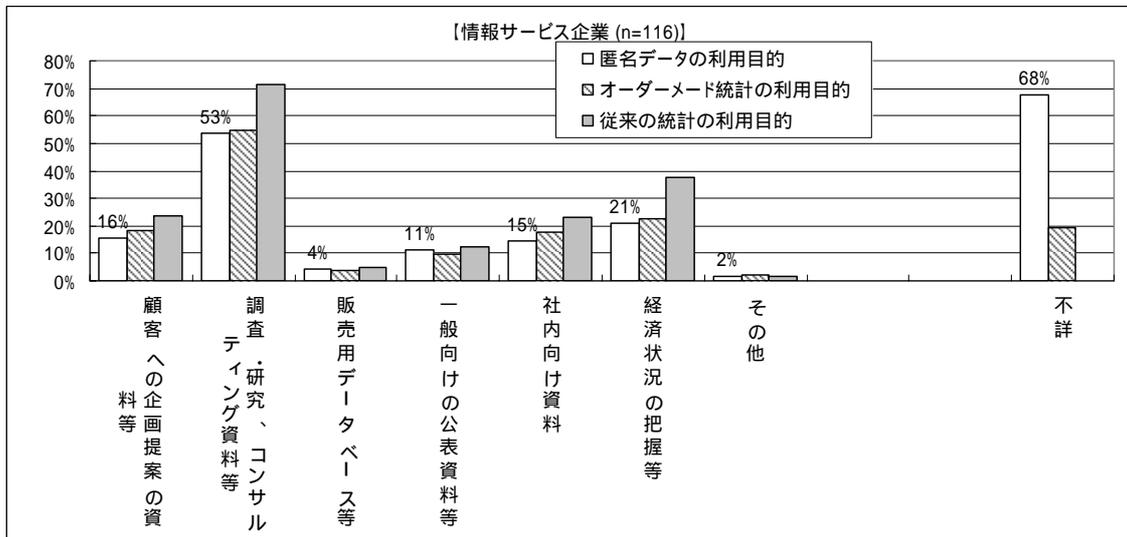
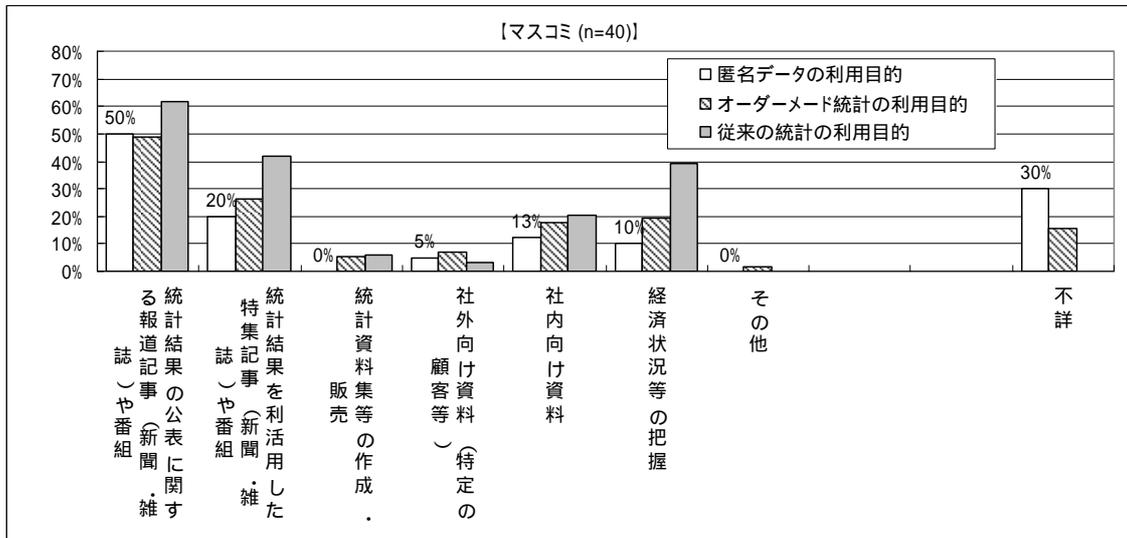
調査対象に応じた選択肢を提示(結果参照)

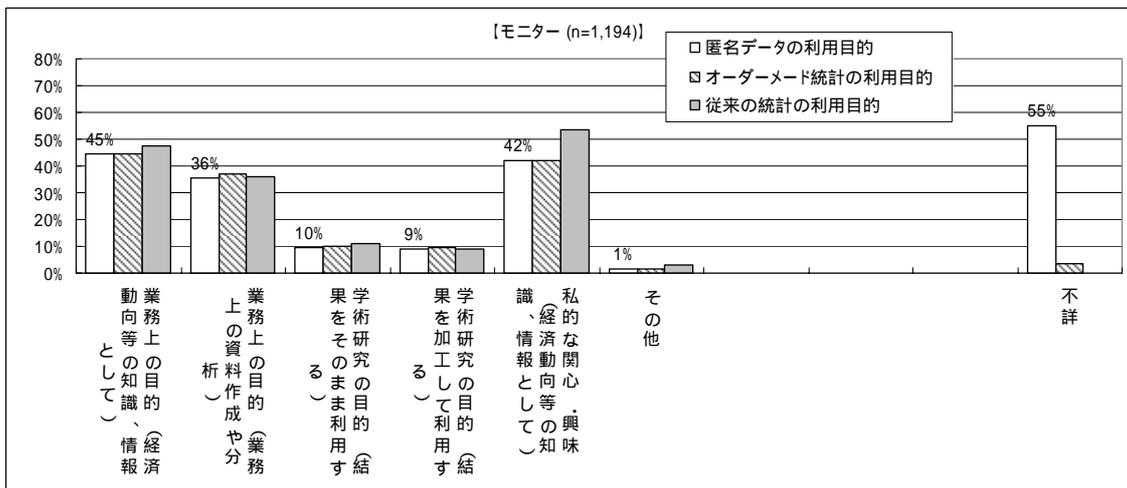
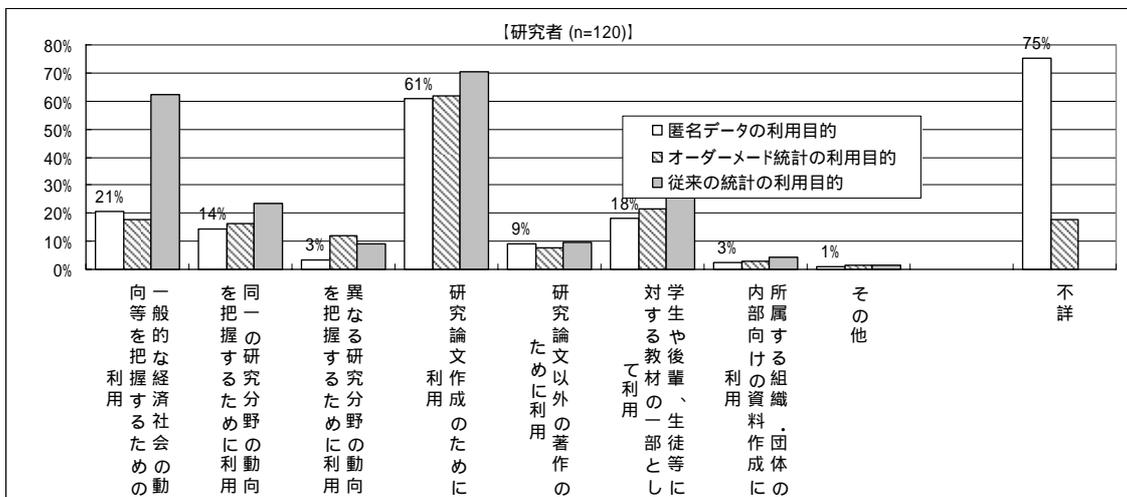
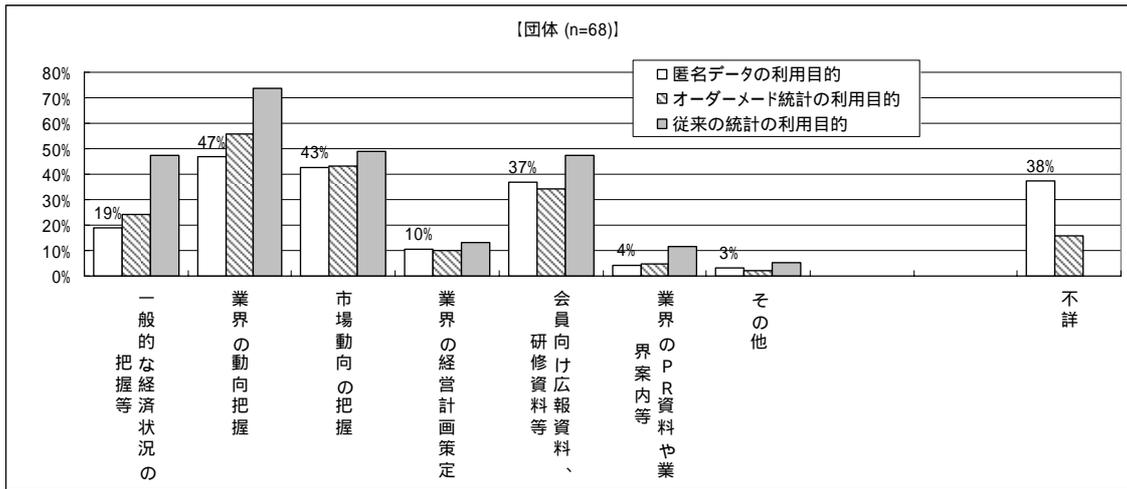
(利用したい統計)

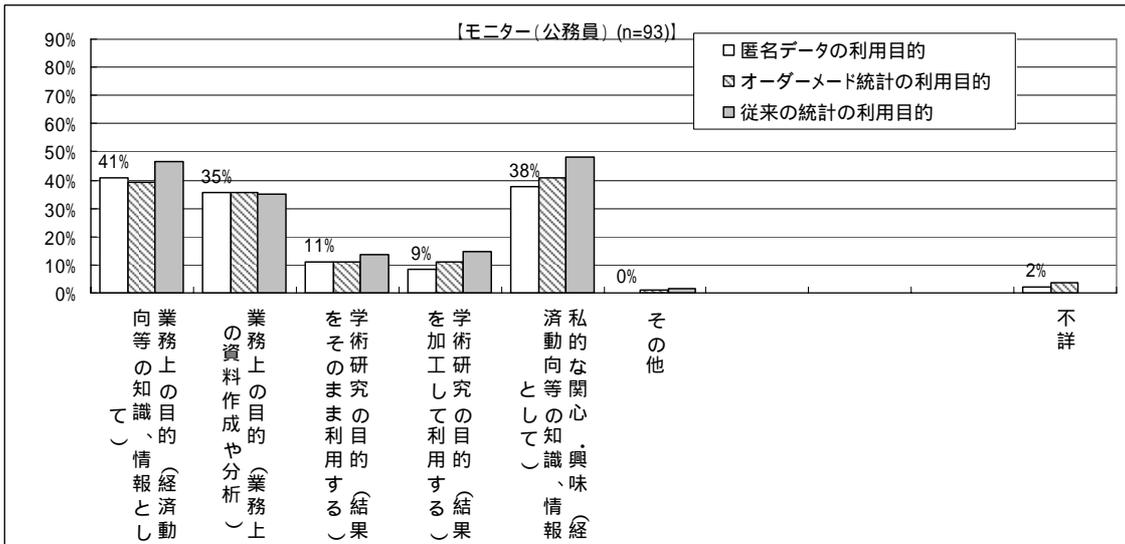
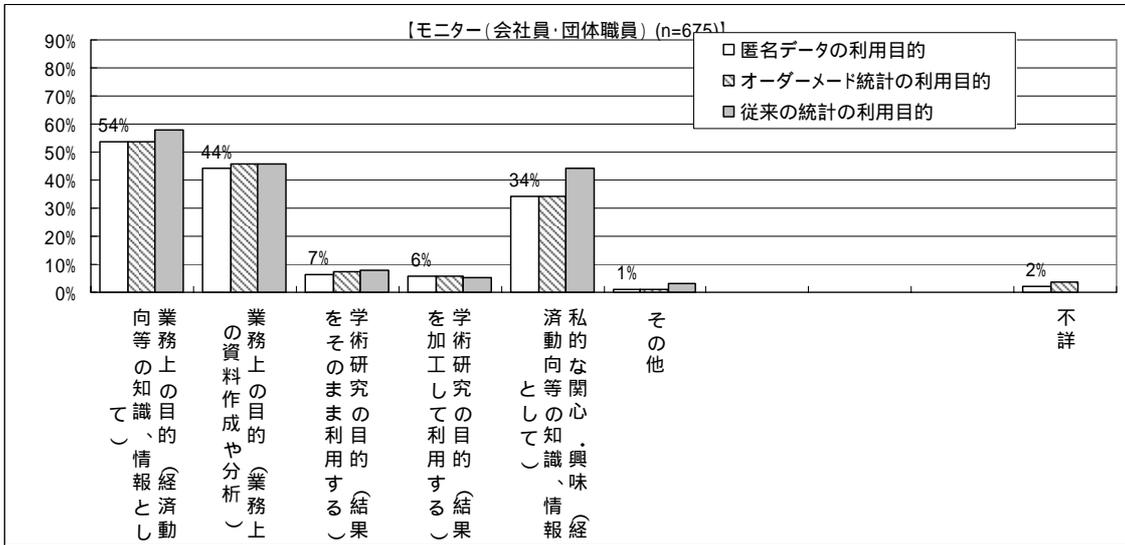
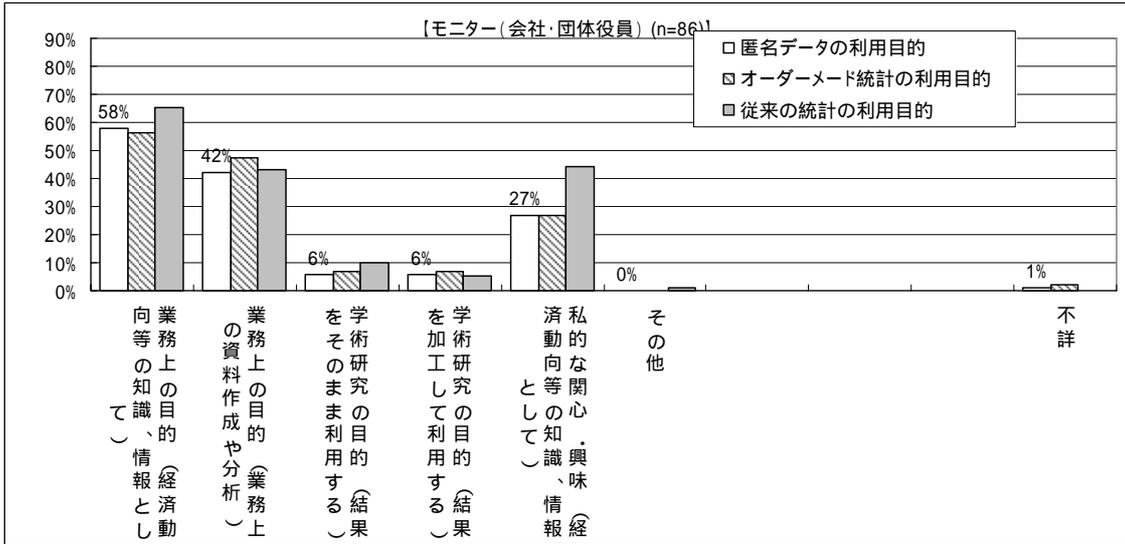
統計	マスコミ	情報サー ビス企業	上場企業 団体	研究者	モニター	
工業統計調査	8%	22%	7%	10%	15%	3%
経済産業省生産動態統計	10%	3%	20%	35%	3%	6%
鉄鋼需給動態統計調査	3%	0%	0%	0%	2%	1%
鉄鋼生産内訳月報	0%	0%	0%	0%	0%	1%
化学物質の製造・輸入量に関する実態調査	0%	0%	0%	0%	0%	2%
機能性化学品動向調査	0%	0%	2%	0%	0%	1%
バイオ産業創造基礎調査	0%	1%	2%	0%	1%	2%
砕石等動態統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	1%
生コンクリート流通統計調査	3%	0%	0%	0%	0%	2%
建設機械動向調査	3%	0%	4%	0%	0%	2%
金属加工統計調査	3%	0%	0%	0%	0%	1%
繊維流通統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
革需給動態統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
本邦鉱業のすう勢調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
商業統計	15%	28%	16%	12%	17%	11%
商業動態統計調査	10%	6%	7%	3%	3%	5%
家庭電気製品の量販店月次販売統計調査	3%	2%	0%	0%	1%	6%
特定サービス産業実態統計	3%	12%	9%	3%	9%	12%
特定サービス産業動態統計調査	8%	9%	11%	3%	1%	6%
経済産業省企業活動基本統計	0%	3%	2%	1%	18%	3%
外資系企業動向調査	0%	1%	0%	0%	5%	3%
海外事業活動基本調査	0%	3%	5%	1%	8%	1%
海外現地法人四半期調査	0%	0%	0%	0%	4%	1%
経済産業省設備投資調査	3%	3%	11%	3%	2%	1%
工場立地動向調査	5%	8%	5%	0%	0%	2%
公害防止設備投資調査	0%	3%	2%	1%	1%	4%
水質汚濁物質排出量総合調査	0%	1%	2%	1%	0%	5%
容器包装利用・製造等実態調査	0%	0%	0%	1%	0%	3%
情報処理実態調査	0%	11%	13%	4%	4%	11%
経済産業省特定業種石油等消費統計	3%	0%	0%	0%	0%	1%
石油製品需給動態統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
石油輸入調査	0%	0%	0%	0%	0%	1%
石油設備調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
灯油及びプロパンガス消費実態調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
埋蔵鉱量統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
非鉄金属等需給動態統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
貴金属流通統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
非鉄金属海外鉱等受入調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
レアメタル生産動態統計調査	0%	1%	0%	0%	0%	1%
電力需要調査	0%	0%	0%	3%	0%	1%
ガス事業生産動態統計調査	0%	0%	0%	0%	0%	0%
中小企業実態基本調査	5%	8%	11%	16%	15%	3%
知的財産活動調査	3%	4%	5%	1%	5%	4%

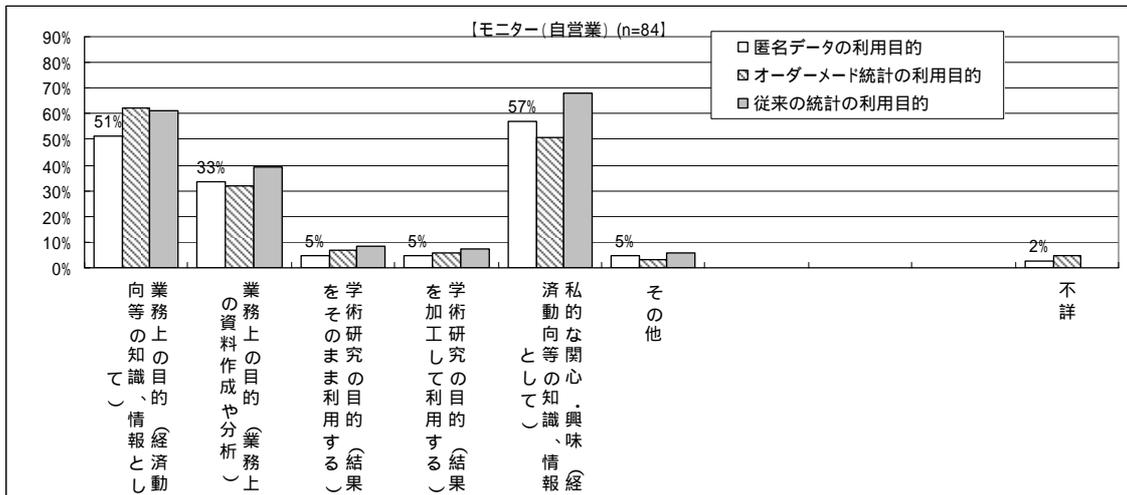
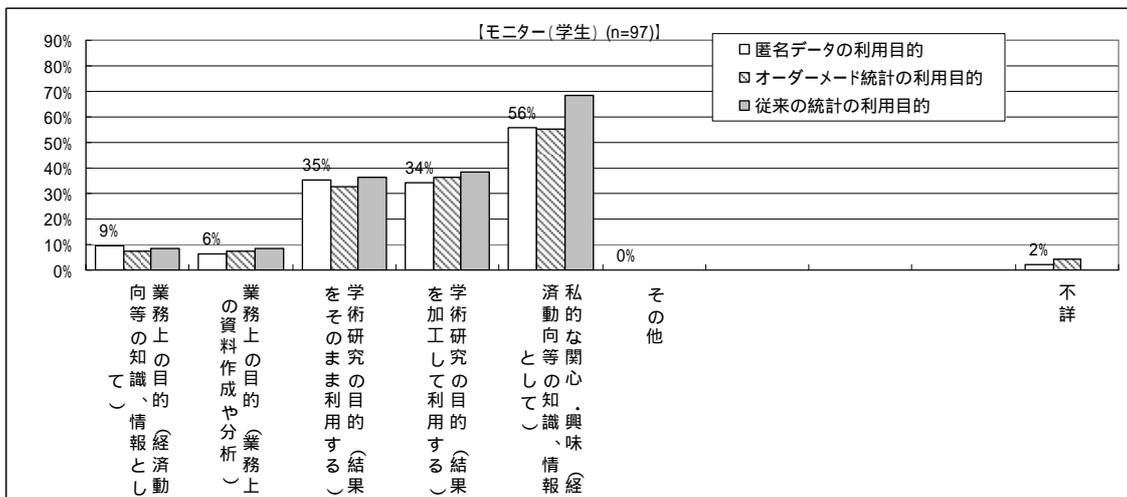
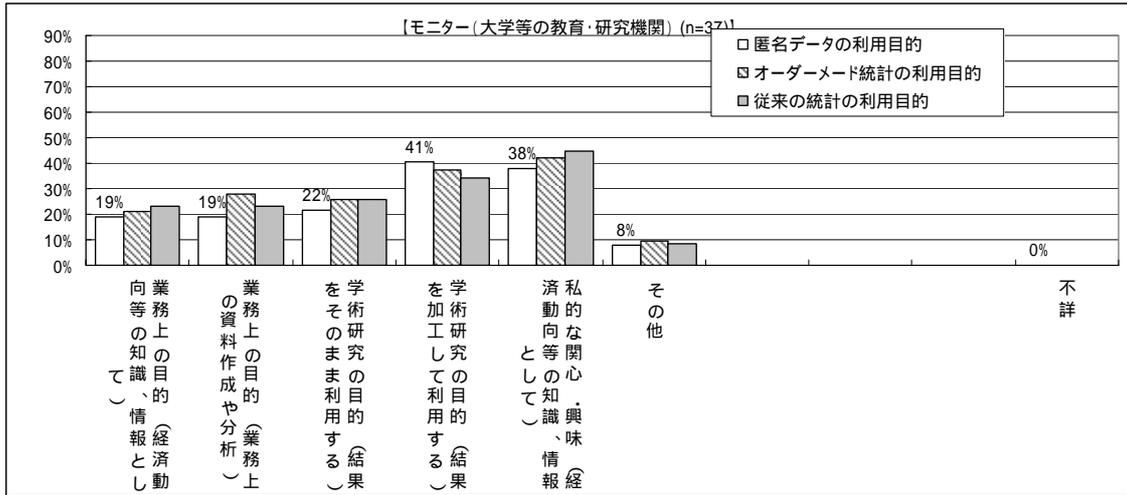
(備考)匿名データの利用意向がある回答者に対する割合。

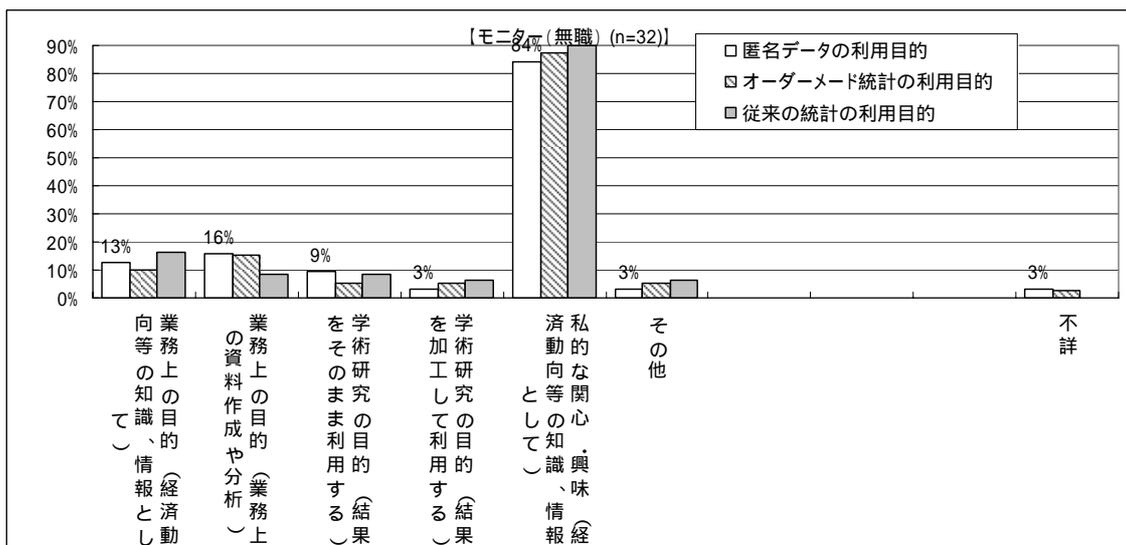
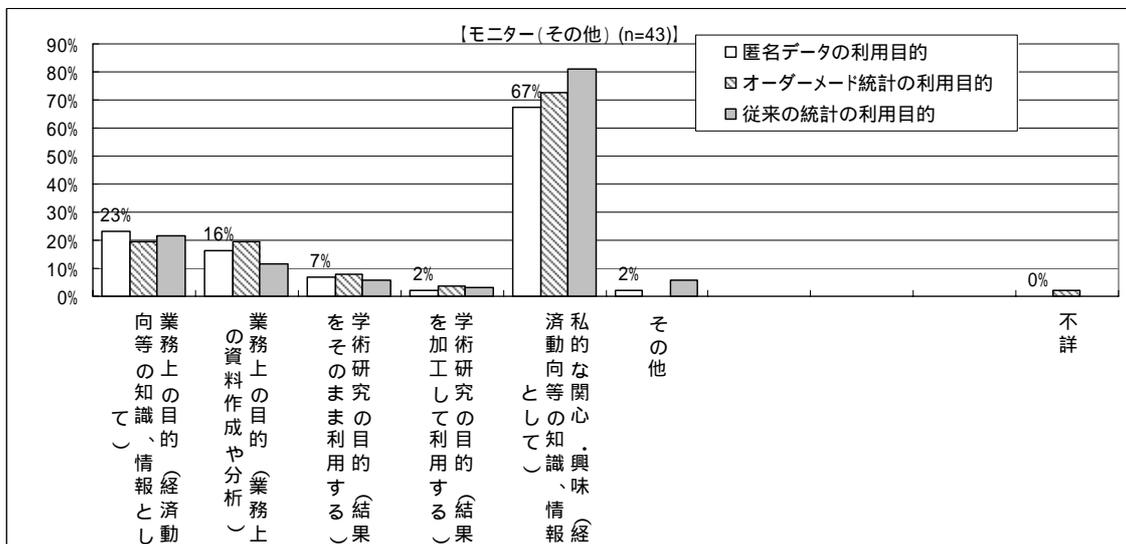
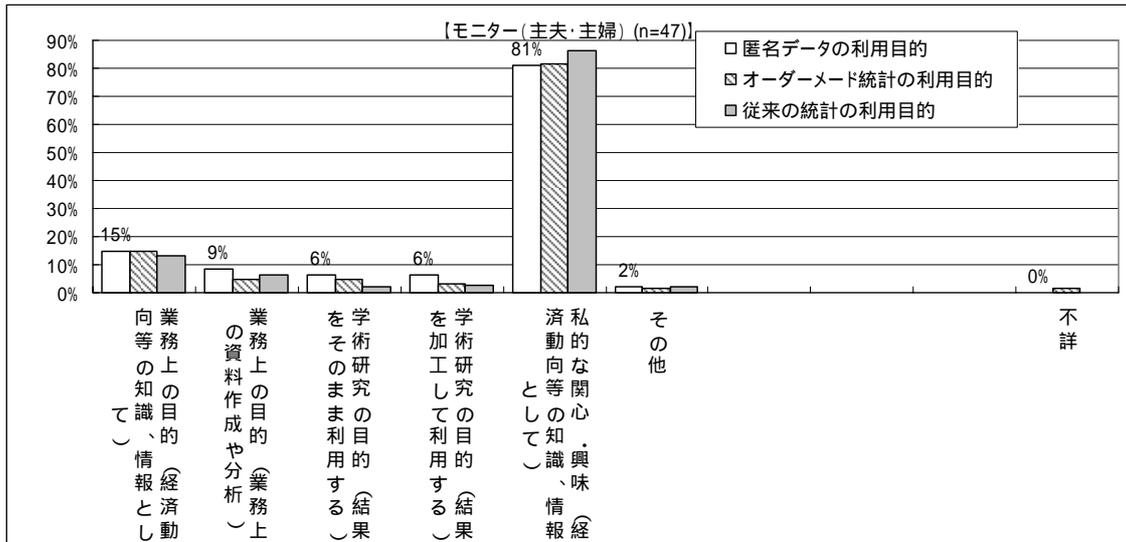
(利用の目的)









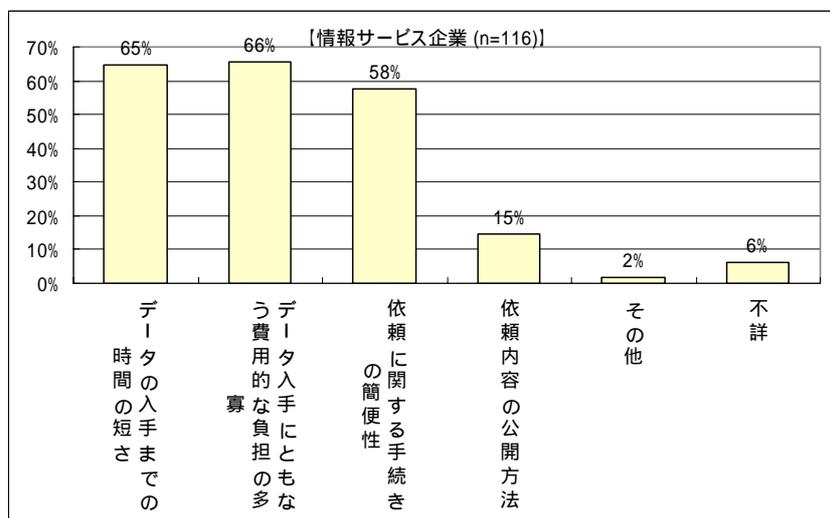
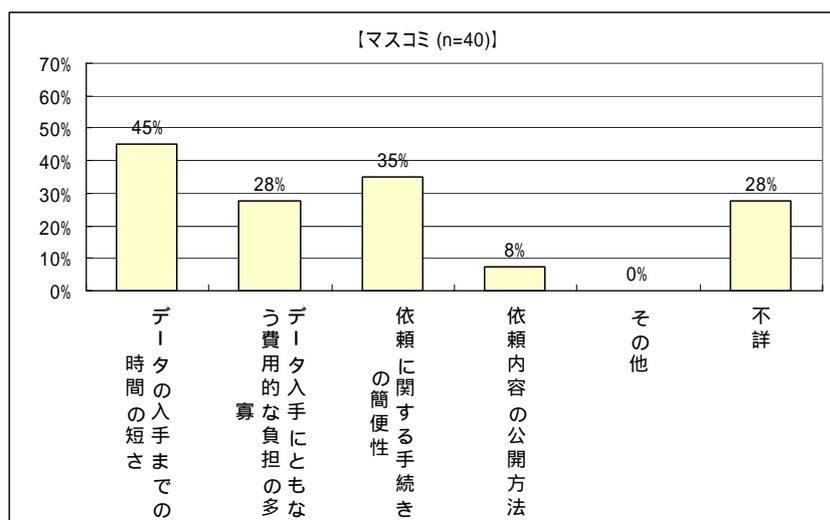


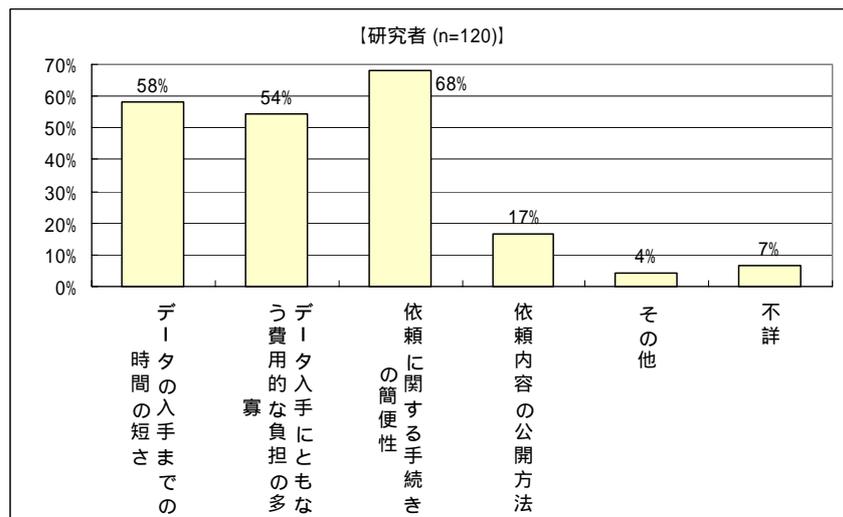
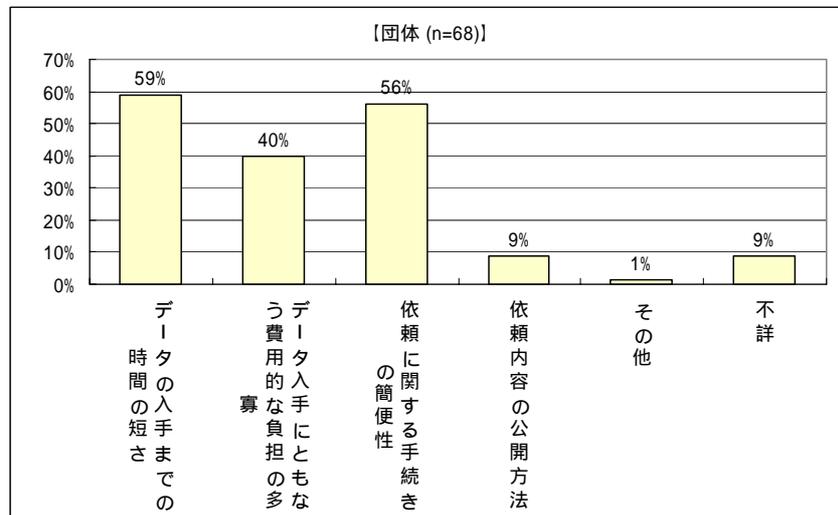
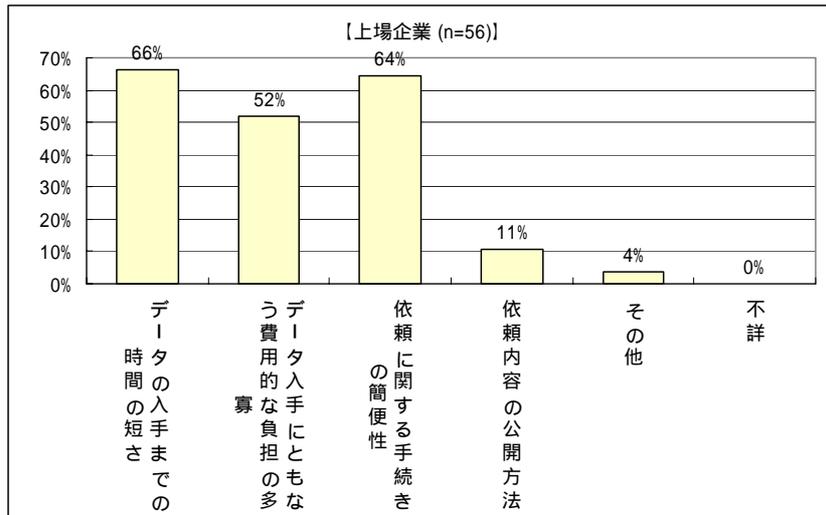
- (備考) 1. 匿名データの利用目的は匿名データの利用意向がある回答者に対する割合。  
 2. オーダーメイド統計の利用目的、従来の統計の利用目的は、別の問の結果による。

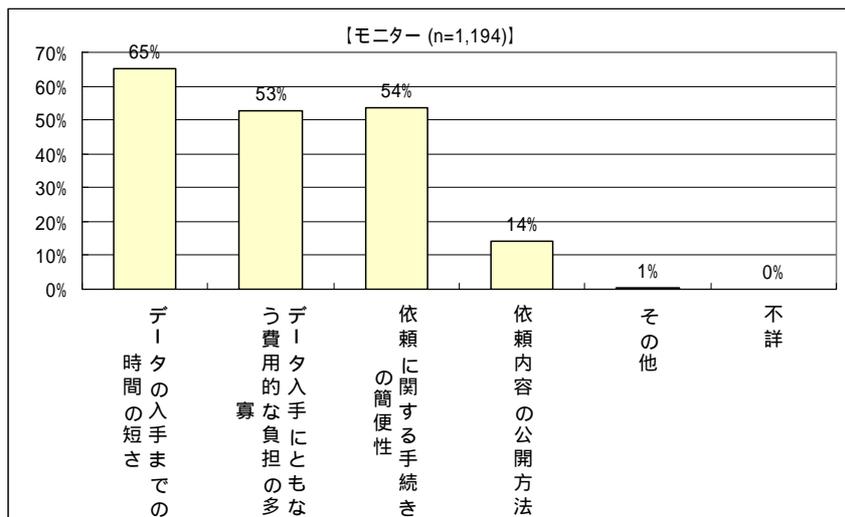
）匿名データについて重視する点

問.(利用意向があった方に対して質問)匿名データを利活用する場合に重視することはどのような点ですか?当てはまる選択肢に をつけてください。(いくつでも)

1. 集計結果入手までの期間
2. 集計に伴う費用的な負担の多寡
3. 依頼に関する手続きの簡便性
4. 依頼内容の公開方法
5. その他



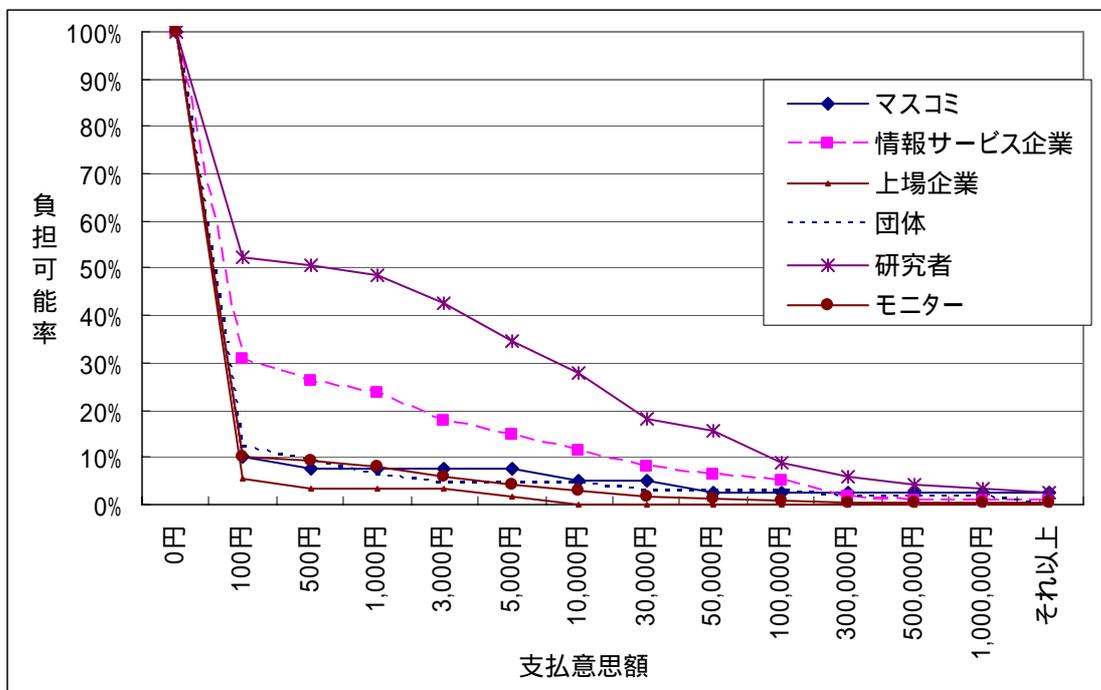




(備考) 匿名データの利用意向がある回答者に対する割合。

匿名データに対するコスト負担

問.(利用意向があった方に対して質問) 1つの統計に係る手数料にどの程度までの費用をかけることができますか? 当てはまるものを一つ選択して をつけてください。 選択式で提示



(備考) 匿名データの利用意向がある回答者のみを対象とした結果。